

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [労働安全衛生](#) | [労使協議の討議事項（質問や確認など）](#) 事例「メンタルヘルス対策について」
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

労使協議の討議事項（質問や確認など）事例「メンタルヘルス対策について」

労使協議の討議事項（質問や確認など）

事例「メンタルヘルス対策について」

<第一次>

対策の基本方針

1. 4つのケアについて実際の取り組みは現状どうなっているのか。
2. 対策の中心はセルフ・ケア、ライン・ケアとする、と提案されているが、これは国から会社に実施を求められているものであり、ことさら提案するものでもないと思うが、何か特別な対策を考えているのか。
3. 国からの要請だけではなく、会社としての主体的な取り組み提案はないのか。

具体的実施

1. 第一次予防「未然防止」として、セルフ・ケアとして6点、ライン・ケア3点、そして第二次予防「早期発見と適切な対処」として、セルフ・ケア4点、ライン・ケア5点があげられているが、全く独自・自主的なものはない。
あえて、提案する内容でもなく「やらなければならない」国からの要請内容だと考える。改めて提案し直すよう求める。
2. なお、セクハラとパワハラを同じ相談窓口としているが、内容を異にしたものであり、それぞれに相談室を設置する必要があると思うが、どうして同じ窓口なのか理由を説明されたし。
3. パワハラについて教育訓練を行うとしているが、「対象・時間数・内容・実施時期」等について明確にされたし。

その他一般的な指摘事項

1. 提案にはないものであるが、労働時間とストレスの関係がメンタルヘルスへ影響することは医学的に、そして「業務による心理的負荷評価表」等で明らかとなっている。
ワーク・ライフ・バランスの問題にも関わるものであるであり、このような観点から業務の改善、労働時間のバランスについて研究検討が必要ではないか。
2. 従業員のメンタルヘルス保持増進には、職場活性化（職場環境の向上）が必要と言われているが、この点の現状をどう把握されているのか。そして、さらに向上への取り組みについて説明されたし。
3. セルフ・ケアの領域であるが、単に情報を提供するのみではなく、「心の強化クラブ活動」的な耐性強化のサークル活動の提唱を考えられたし。
4. 精神疾患（メンタルヘルス）が労働災害ということは、労働に起因する「災害原因・要因」があるということであり、この労働に起因する「原因・要因」を取り除くことが必要と考えるが、会社はこの点どう考えるか。
5. 現在のメンタルヘルス対策は、間接的対策が主となっており、これでは災害はなくなるらない、災害の原因・要因に直接切り込む、直接的対策が必要と思うが会社はどのように考えるか。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>> 一覧へ戻る

